

サイクロデキストランの使用法 ーサイクロデキストランを可溶化剤として使用するコツー

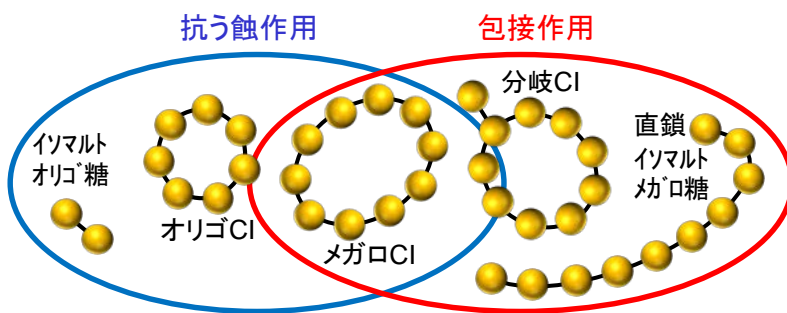
技術の特徴

- ・市販品サイクロデキストラン(CI)には抗う蝕作用および包接作用(可溶化作用、安定化作用等)を示す成分が含まれる。
- ・難溶性のイソフラボンアグリコンを可溶化するには、イソフラボンアグリコンとサイクロデキストランを粉状固体同士で混合することが効果的。混合物を溶解、乾燥後、さらにサイクロデキストランを加えて混合すると、より可溶化効果が高まる。

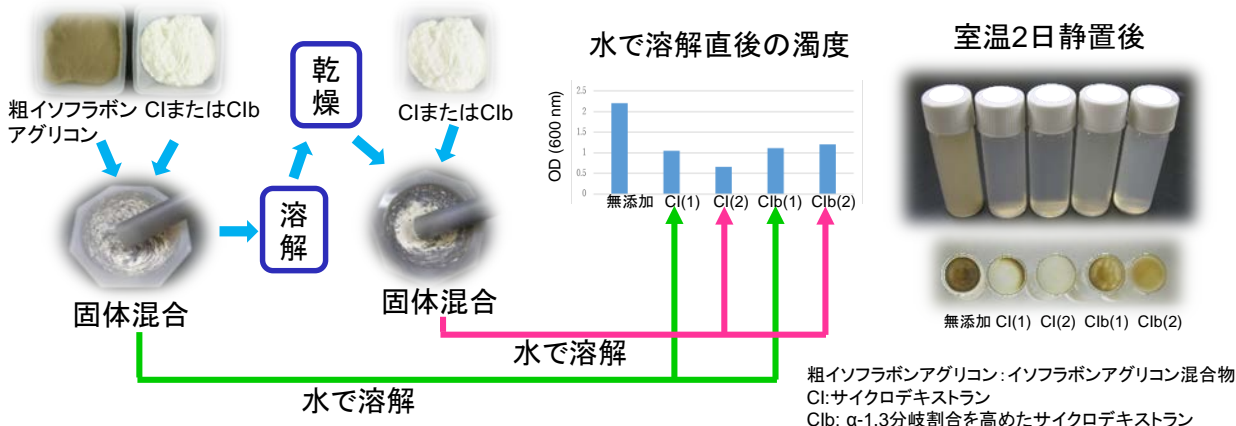
研究の内容



サイクロデキストラン製品



サイクロデキストラン製品中の主な成分と機能



今後の展開

- ・様々な種類のフラボノイドや、その他の難溶性の機能性成分をサイクロデキストランあるいは α -1,3-分岐サイクロデキストランを用いて可溶化する方法を開発する。

参 考

1. 北村進一, 鈴木志保, 舟根和美, 「 α -1,3-分岐シクロデキストランの使用法」, 特願2010-293595 (2010/12/28), 特開2012-14521 (2012/7/26), 特許第5688798号 (2015/2/6).
2. 北村進一, 鈴木志保, 中野歩美, 舟根和美, 原博, 「可溶化剤」, 特願2015-71049 (2015/3/31).

以上は民間企業との共同研究および農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業により得られた研究成果です。